

(受賞項目)

一般社団法人溶接学会 2023 年度溶接冶金研究委員会「優秀研究発表賞」

(受賞テーマ)

「低温鍛接法による電極部品向け高速・高強度異材接合技術の開発」

(概要)

ものづくり研究開発センターの山岸英樹副主幹研究員が(一社)溶接学会2023 年度溶接冶金研究委員会で「優秀研究発表賞」を受賞しました。

本研究委員会は、溶接・接合過程での冶金現象を理解し、それらを予測・制御することを目指した研究の討議・情報交換を行うことを目的として開催され、本賞は年度の優秀発表者に授賞されるものでした。

山岸副主幹研究員により近年開発された実質 IMC フリー（脆弱反応層の無害化）を特徴とする高速・高強度異材接合技術「低温鍛接法」について、本研究が優秀で今後の発展性が高いことが評価されました。当該法の実装分野として強く期待される電極部品の開発を企業とともに進めています。



左：佐藤委員長（東北大学）、右：山岸副主幹研究員

